

## 一般社団法人竹芝エリアマネジメント

ワーケーション先	東京都大島町
日程	12月3日～5日
参加者数	13人
ワーケーション内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コワーキングスペース WELAGO にて、グループディスカッション</li> <li>・日本唯一の砂漠「裏砂漠」をゆったりトレッキング</li> <li>・大島町の企業や町役場の方々と交流会・意見交換会</li> <li>・椿やキョンに関するフィールドワーク など</li> </ul>
参加理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・竹芝地区と島しょ地域の連携を実効的に強化したいため。</li> <li>・事業者との交流・マッチングを通じて地域課題を把握し、共同事業の可能性を具体的に探るため。あわせて、今後に生かせる双方向のネットワークを構築し、両地域の経済や人的交流の活性化に寄与したいと考えたため。</li> </ul>
訪問して感じたワーケーション先自治体の魅力	<p>実際に歩いた裏砂漠や三原山の雄大な景観に圧倒され、火山と共生する暮らしを現地で学べたことが、観光を超えた深い学びとして心に残りました。加えて、椿備長炭やキョンのジビエ化など、環境再生と産業の両立に挑む実践に触れ、地域の可能性に強い期待感を抱きました。</p> <p>さらに、コワーキングスペースをはじめ、受け入れ環境が整っており、働きながら地域と深く関われる点に、竹芝からの良好なアクセスも相まって、ワーケーション拠点としてのポテンシャルの高さを実感しました。</p>
今回のワーケーションで得た気づき	<p>行程の一環として、コワーキングスペース「WELAGO」にて「竹芝と大島町の今後の連携方法」をテーマにグループワークを実施しました。続く地域交流会では、自治体との繋がりの中で、大島町産業課の石川様や大島町役場観光課の野中様をはじめ地域の皆さまにご参加いただき、各グループの検討内容を発表し、島目線のご講評・ご助言を賜りました。</p> <p>島目線の実情や運用面に根ざした具体的なフィードバックが集まり、議論の深度と実現可能性を一段と高めることができました。</p>
本事業に参加した感想	<p>大島町役場や地元事業者との意見交換、フィールドワークを通じて、地域の取組や課題を具体的に把握でき、連携を模索する第一歩となりました。今後は、得た知見とネットワークを竹芝での取組に還元するとともに、社内外や関係企業へ大島町の魅力を発信していきたいと思いをしました。</p>

